

平戸市における医療提供体制のあり方 検討委員会 視察報告

新上五島町医療体制再編

■視察先

新上五島町役場奈良尾支所（奈良尾地区区長の皆さん）、上五島病院、奈良尾医療センター、有川医療センター
五島振興局上五島支所（上五島保健所）、新上五島町長（表敬訪問）

■視察先の位置関係 () 内は上五島病院から車でかかる移動時間

人口 16,673人
(令和7年1月1日現在)

長崎県上五島病院【救急告示病院】
一般 186床

長崎県上五島病院附属診療所
有川医療センター (10分)

新上五島町役場

新上五島町奈良尾支所

五島振興局 上五島支所
上五島保健所

奈良尾地区から上五島病院までの入院患者の介助に係るバス代については無料とし、人工透析患者については、送迎を実施。

長崎県上五島病院附属診療所
奈良尾医療センター (30分)

■奈良尾地区の住民(奈良尾地区区長)の皆さんへの聴き取り

奈良尾地区区長5人と新上五島町奈良尾支所長からのお話

●主な質問

- ・奈良尾病院から上五島病院附属診療所奈良尾医療センターへと再編される以前及び再編当時、住民の皆さんは診療所になることについて、どう思っていたのでしょうか

再編時の意見

- ・町から2度説明があったが、統合ありき、病床がなくなる前提での説明だったので、反対は多かった。
- ・とにかく医師の確保が難しいとの説明だった。
説明会は、再編の実施計画（19床の診療所化）の説明に1回、その半年後、診療所を無床化とする説明会が1回あった。当時の町長、院長、八坂先生、診療所の先生も一緒にきた。
- ・やはり日頃から診療されている医師が言えば住民は納得する。
- ・病床利用率が60%以上だったのになぜ病床を廃止するのかと思ったが、説明を聴き、医師と医療従事者の確保が無理ということが分かってきたので、これは仕方ないという風に考えが変わった。当時、まわりの人に聞いてみたが診療所化には反対だけど、医師がいないから仕方ないと言っていた。住民のほとんどが仕方ないと思っていたのではないか。
- ・自分の地区では説明会の情報が無く、診療所となることについて知らなかった。審議している段階（方針の最終決定前）での説明が欲しかった。
- ・救急について、病院までの移動時間が30分となったことでの悪影響は聞いたことが無い。ドクターヘリが必要な場合などの判断を救急救命士がしてくれている。

■奈良尾地区の住民(奈良尾地区区長)の皆さんへの聴き取り

奈良尾地区区長5人と新上五島町奈良尾支所長からのお話

●現在の状況について

奈良尾病院が奈良尾医療センター（無床診療所）になったことについての感想
上五島病院への要望等

再編後13年経ってみて思っていること

- ・ 経験してみると、上五島病院に入院して、あとは予防などをするために奈良尾医療センターでというのは、奈良尾医療センターにもそれなりの設備があり、健康診断も奈良尾医療センターでしているので不満はない。
- ・ 奈良尾地区の小学校の学校保健医、介護保険施設の訪問医も全て奈良尾医療センターの医師になっている。
- ・ このまま医療レベルは下げないで欲しい。
- ・ 上五島病院に行くと外来が多い。診療所があるのだからみんな近くの診療所に行ったらもっと外来がスムーズになると思う。
- ・ 今となっては、これだけ人口が減って高齢者の数も増えてという状況で、病院が診療所になったのは仕方が無いと思う。
- ・ 夜間タクシーが無くなった時などに、付き添いの人が待機できる部屋が上五島病院にあることを知らなかった。病院が遠くなったので、そういった情報を教えて欲しい。

■上五島病院院長のお話

新上五島町における上五島病院の役割

●主な質問

- ・上五島病院の新上五島町における役割、再編により医療の質の向上が図られたと思われる点、また特に工夫されている事を教えてください。

病床・救急について

- ・入院は上五島病院に集約するとともに、全ての救急を当病院で受け入れている。救急を一本化したことにより、受入はスムーズ。

再編の効果

- ・病院企業団の中でスタッフを集約したことで、医療の質は上がったと考えている。
- ・再編後は心臓カテーテルなど新しいことを始める事ができている。心臓カテーテルの症例数は100近く。採算ベースでいくと割に合わないが、そこは公的病院の役割として、心臓カテーテル以外も含めて、採算度外視でやれる範囲でやっている。
- ・集約したことによって医療を提供する側としては、プラスの面が大きかった。
- ・上五島病院と奈良尾、有川医療センターの電子カルテをつなげているので、両医療センターの電子カルテを上五島病院で見ることができ、検査の指示を出したりという事が可能となっている。
- ・国保診療所（町が運営する診療所）が複数箇所あるが、数年前から常勤の先生を町が確保できなくなっている診療所があり、そこには上五島病院から毎日派遣している。

■上五島保健所からの情報

新上五島町の概要

- 視察の目的「平戸市における医療提供体制のあり方検討委員会による視察」をお伝えしたところ、下記の情報をいただいた。

●提供頂いた情報

医療用医薬品、日用品や食料品の配送について

- ・ドローンによる配送を、豊田通商(株)（そらいいな(株)）が実施。

交通について

- ・西肥バスがある。
また、大きなスーパーが決まったルートของバスを運行している。若松島の先にある日島などの小さな集落には、移動販売車が来ている。
- ・トヨタグループが、「スマート五島」（予約乗り合い交通サービス）を実施している。
西肥バスの路線が廃止されたことによって、代替交通手段として取り入れられたオンデマンドタクシー。利用者の予約に応じて4台で運行。スマートフォンでの予約。スマートフォンを持っていない場合は、公民館や、主要なお店にあるタブレット端末にて予約できる。観光客も使用可。朝夕などは運行時間が決まっているが、それ以外の時間は予約状況により運行している。